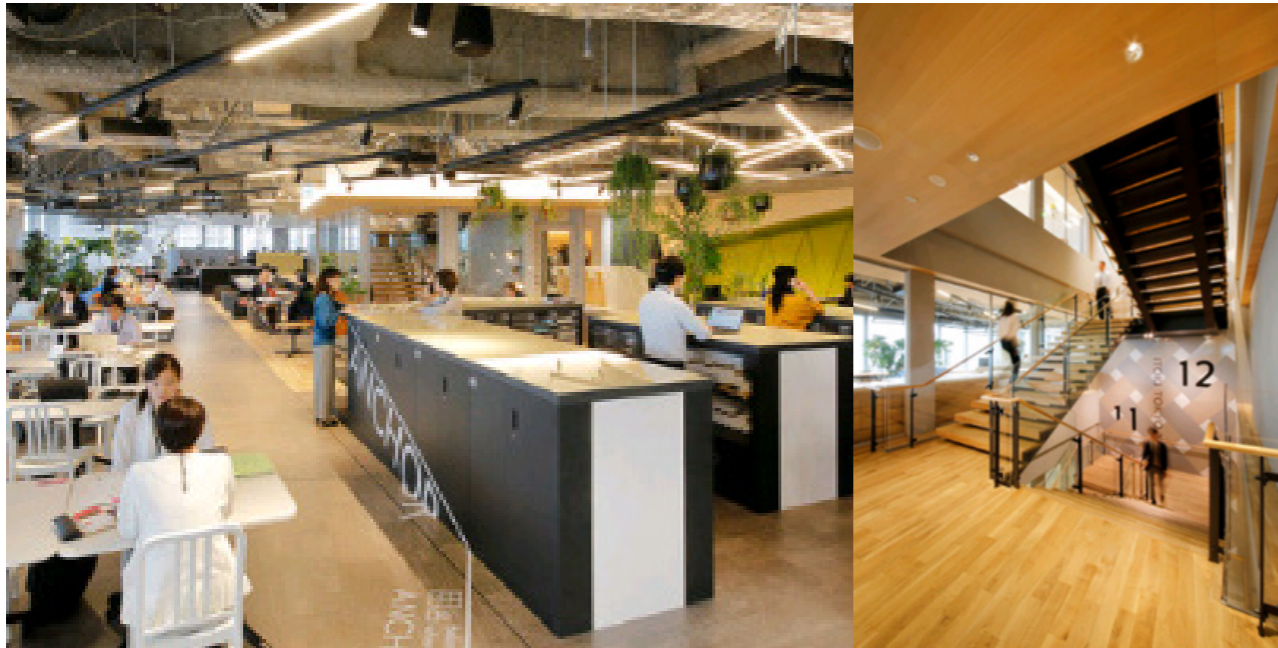


令和3年度東京都
スポーツ推進モデル企業

株式会社イトーキ

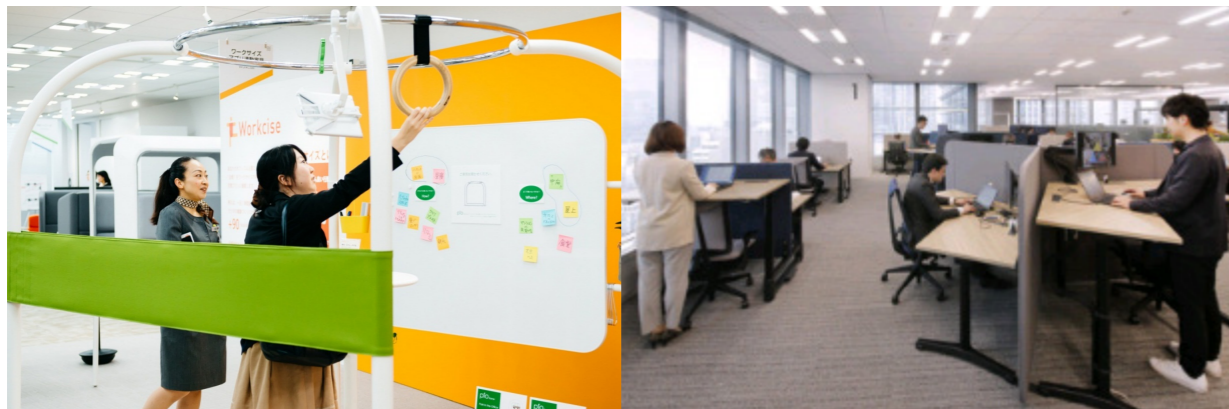


歩数アップを促す自社オフィス

本社「ITOKI TOKYO XORK」をはじめとする自社の主要オフィスでは、別フロアとのコミュニケーション構築のための中階段を設置したり、ごみ箱や備品置き場・複合機などの共用機能を分散させずあえて集約するなどの工夫をし、業務に必要な日常の行動が歩数アップにつながるよう設計されている。

スタンディングワークやストレッチを誘発する自社製品の活用

自社製品の上下昇降デスクおよび上下昇降テーブルを各所に配備し、スタンディングワーク・スタンディングミーティングを積極的に活用。経営トップも自室の上下昇降テーブルを活用し、トップミーティングもスタンディングにて行われている。また、もたれたりぶら下がったりしながらミーティングができるフレームシステム（自社開発商品）でアクティブなスタンディングミーティングができる。



所在地 中央区

業種 製造業

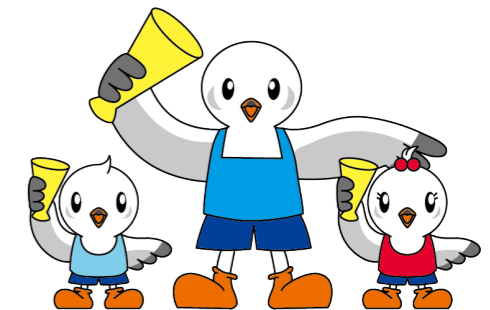
総従業員数 2,073名

With コロナの
取組

ストレッチ啓蒙企画「ストレッチのススメ」



在宅勤務が続く社員もなるべく身体を動かせるよう、「ストレッチのススメ」と題したストレッチ推奨・手順案内メールを全社員へ発信。血流促進や睡眠の質向上、代謝改善の為に、椅子に座ったままでできるような手軽な方法で身体を動かすことを啓蒙した。



オンラインエクササイズ配信

健康保険組合と連携し、スポーツクラブ提供のオンラインヘルスケア教室を配信。質の高い眠りのためのヨガストレッチ、肩こり腰痛予防のストレッチ、シェイプアップなど1教室につき約45分、在宅勤務が続く社員でも身体を動かせる機会を提供した。

スポーツ活動へのインセンティブ 「健康活動報奨金」制度を導入

運動習慣の定着に向けて、全従業員のスポーツジムやフィジカルな運動プログラムへの参加に対し、3ヶ月ごとに24回以上通った場合に報奨金(10,000円)を支給する制度。令和元年4月1日から導入し、現在も継続中。



STAFF'S VOICE

新型コロナウイルス感染拡大が危ぶまれる中で、当社も在宅勤務の積極的な活用によってオフィス滞在率を抑えながら事業活動を継続しています。その一方で、在宅勤務が続いた際の健康リスクも問題視していました。入社しても、在宅勤務をしても、等しく社員が身体を動かす習慣を持ち、健康に働ける企業・社会づくりを継続してまいります。